

2017年8月7日  
株式会社フィスコ (3807 JASDAQ)

---

## フィスコ仮想通貨取引所がアイスタディと業務提携 ～ブロックチェーン及び仮想通貨を導入した教育ソリューションの構築～

---

株式会社フィスコ(JASDAQ 上場、証券コード「3807」、本社:東京都港区、代表取締役社長:狩野仁志、以下「フィスコ」)のグループ企業である株式会社フィスコ仮想通貨取引所(本社:東京都港区、代表取締役:越智 直樹、以下「フィスコ仮想通貨取引所」)は、アイスタディ株式会社(東証2部上場、証券コード「2345」、本社:東京都品川区、代表取締役社長:小山田 佳裕、以下「アイスタディ」)と、資本提携および業務提携を行う旨の取締役会決議を行いましたので、お知らせいたします。

アイスタディは、企業の人材育成を総合的にサポートする学習管理システム「iStudy LMS」などを企業に対して提供しています。ほかにも、ITエンジニア向けeラーニング学習ソフトウェアの提供や、日本オラル株式会社及び日本アイ・ビー・エム株式会社の認定研修等を行う「研修サービス事業」などを手掛けています。また、アイスタディの親会社である株式会社ブイキューブ(東証1部上場、証券コード「3681」、本社:東京都目黒区、代表取締役社長 CEO:間下 直晃、以下「ブイキューブ」)では、10年連続でシェア No.1 を達成したテレビ会議・Web 会議のクラウドサービスなどを提供しています。

一方、フィスコ仮想通貨取引所は、ビットコインをはじめとする仮想通貨の取引仲介、仮想通貨建てファイナンス、金融派生商品の開発・運用を手掛けるほか、仮想通貨の基盤技術であるブロックチェーンを利用した様々なサービスを提供するなど、仮想通貨に関するあらゆるサービスをワンストップで提供する、仮想通貨のハブとなることを目指しています。

今回の業務提携は、フィスコ仮想通貨取引所が蓄積する仮想通貨／ブロックチェーンのノウハウを応用し、アイスタディの主力事業に関わる以下の実現を目指すものです。

- (1) 研修／eラーニングコンテンツ販売において、アイスタディと共同で仮想通貨投資の教育プログラムを開発し、これを法人向けだけでなく、個人向けにも提供するよう市場展開を検討します。
- (2) 研修や eラーニング業界で横断的に利用出来るトークンを共同で開発し、受講者の利便性と研修提供側のオペレーションコストを抑えます。支払に関しては自動的に引落しを行うため受講者が請求書を受け取り支払の手続きを行うなど、支払い手続きを気にせずに受講できることで、eラーニングの利用を促進して収益を高めるほか、トークンが eラーニング業界の標準トークンとして普及することを、将来的に展開できる可能性のある事業として検討します。

- (3) 研修／e ラーニングの受講情報のブロックチェーン化を検討いたします。具体的には、各受講者へ識別 ID を与え、ID 単位での受講者情報をブロックチェーン上において改ざんや漏洩などしないように安全に管理し、学習状況に応じた様々な評価スコアを付与・閲覧許可するほか、許可型の項目情報共有といった様々な仕組みをブロックチェーン上に実装することで、セキュリティの向上と管理・運用コストの抑制を実現することを想定しております。

今回の業務提携は、国内では一歩進んだブロックチェーン技術活用を前提とした、教育分野における新しいソリューション・プラットフォームの実現、および新しいマーケットへの展望を切り開くためのものであり、両社にとって意義ある提携です。

**【株式会社フィスコ】**

会社名： 株式会社フィスコ <http://www.fisco.co.jp/>  
所在地： 東京都港区南青山五丁目 4 番 30 号  
設立日： 1995 年 5 月 15 日  
資本金： 1,266 百万円(2017 年 6 月 30 日現在)  
代表者： 代表取締役社長 狩野 仁志  
事業内容： 金融機関、投資家、上場企業を支援する各種情報サービスの提供

**【株式会社フィスコ仮想通貨取引所】**

会社名： 株式会社フィスコ仮想通貨取引所 <http://corp.fcce.jp/>  
所在地： 東京都港区南青山五丁目 4 番 30 号  
設立日： 2016 年 4 月 12 日  
資本金： 112 百万円(2017 年 6 月 30 日現在)  
代表者： 代表取締役 越智 直樹  
事業内容： 仮想通貨の取引所運営、仲介、ファイナンス、仮想通貨を利用した金融派生商品の開発・運用、仮想通貨の取引所運営に関するシステムの開発・販売およびコンサルティング、その他の仮想通貨の一般サービス

以上

# iStudy社との資本業務提携の概要

フィスコグループによるiStudy社への資本参加を契機に、フィスコグループ4社はiStudy社と業務提携を行い様々な協業を推進する

## 資本提携内容

- イーフロンティアによるi-Study株式の11.99%取得
- iStudyによるフィスコ仮想通貨取引所への出資
- iStudyによる、仮想通貨専門の投資ファンド「FISCO Crypto Currency Fund (仮称)」への投資
- 実業之日本社によるi-Study株式の3.07%取得
- 加えて、マネジメント層の派遣を実施
  - iStudy社への取締役2名の派遣

### 資本提携内容



## グループ各社の業務提携内容

### フィスコ × iStudy:

- ・フィスコ、フィスコIRの顧客企業に対してiStudy、V-Cubeの商材を販売
- ・iStudy、ブイキューブと企業との業務提携支援
- ・V-Cube動画会議システムを用いたIRサービス

### フィスコ仮想通貨取引所 × iStudy:

- ・研修/e-learningで仮想通貨投資教育を実施
- ・iStudyの研修/e-learning受講者をブロックチェーン上で管理
- ・研修/e-learningや会議の利用権をトークン化

### ネクスグループ × iStudy:

- ・子会社ネクスとのIoT商品の共同開発
- ・双方の顧客基盤を活用した営業連携
- ・新製品の共同マーケティング

### イーフロンティア × iStudy:

- ・イーフロンティアの販売先法人や店舗に対してiStudy、V-Cubeの商材を販売
- ・iStudyの教材のゲーミフィケーション推進

### 実業之日本社 × iStudy:

- ・実日の教育図書にiStudyのe-learningノウハウを活用して電子コンテンツ化
- ・検定本から検定ビジネスの可能性を模索

※ 実業之日本社はフィスコグループ企業ではありませんが、今回のiStudy社との資本業務提携に際して、同社の企業価値向上施策に協力体制をとっていきます